

平成29年度 第10回 広報公聴委員会 会議録

開催日	平成30年2月28日(水)
会議時間	午後4時15分 ~ 午後5時
開催場所	佐倉市議会 議会棟2階 第3委員会室
出席委員等	[委員長] 石渡 康郎 [副委員長] 爲田 浩 [委員] 徳永 由美子、木崎 俊行、敷根 文裕、山本 英司、望月 圧子、久野 妙子、伊藤 壽子
欠席委員等	
委員外議員	
説明のため出席した者の職氏名	なし
議会事務局	[局長] 橋口 庄二 [次長] 鈴木 則彦 [書記] 村上 一郎、籠橋 千鶴子、井上 睦
協議事項	(1) 議会だより(2月定例会号)について (2) その他

【決定事項】

(1) 議会だより(2月定例会号)について

平成30年5月1日(火)発行予定、部数は56, 300部を予定、基調色は緑。

レイアウトについては、以下の各項目を掲載。

- ・1頁 2月定例会の概要、平成30年度予算審査の概要
- ・2・3頁 一般質問(代表質問・個人質問)、一般質問通告要旨、用語解説
- ・4頁 2月定例会の議案賛否一覧
- ・5頁 2月定例会の主な議案の概要、会派等の意見
- ・6頁 委員会報告、傍聴の案内、市議会ホームページPR、次回定例会の予定、議会百景

【主な意見等】

(2) その他

より多くの市民に議会だよりを読んでもらうために、今後どのようにしたらよいか委員の意見を聞きたい。

今の議会だよりは、文字が小さく、内容もわかりづらい。議会だよりは読んでいただくことが大前提である。

アンケート調査をしてはどうか。

→ アンケート調査をするためにはどのくらいの予算が必要か。

→ 佐倉市議会HPや佐倉市議会だよりの紙面を利用してアンケート調査を実施することも可能ではないか。

→ 文字が小さい、読みづらいという意見は出るかもしれないが、市民は他市の議会だよりに触れる機会が少ないと思われるので、より多くの市民に議会だよりを読んでもらうためにはどのようにしたらよいかという意見は出にくいのではないか。そのため、アンケートの作成の仕方も検討する必要がある。

文字を大きくしたり、編集内容を変えることになれば、原稿文字数が減ることになる。

市民が議会の何を知りたいのか検証する必要がある。また、委員以外の議員の意見も聞く必要がある。

- いかに議会だよりを手にとってもらうか。委員会で検討しないことには何も始まらない。
 - 5頁の議案賛否一覧では、議案名を掲載しているが、議案名だけでは議案の内容がわからないという意見を市民からいただく。紙面の都合もあるが、議案の内容も掲載した方がよいのではないか。
 - 議会だよりをテーマに意見交換会を開催してはどうか。
 - 所沢市で開催された議会報告会に行ったとき、会場の後方に議会だよりが並べられ、市民にどの議会だよりが読みやすいか意見を聞いていた。
 - アンケートも大事だが、まずは、委員会としての考え方をまとめるのが先ではないか。
 - 写真等視覚的なものがないと手に取って読む気になれないのではないか。
 - 広報紙は読むが議会だよりは読まないという市民も多いので、広報紙と一体化にしてはどうか。
- こうほう佐倉の中に議会の記事が入っている印象を受ける。また、責任も不明確になるのではないか。
- 他市の議会だよりを取り寄せて、レイアウト案の参考にしてはどうか。
 - 議会報コンクール等で賞を取った議会だより、委員が過去に視察に行った先でもらった議会だより、佐倉市に視察に訪れていた市の議会だよりも参考になるのではないか。
 - 次回の委員会では、取り寄せた各市の議会だよりを参考に今後の議会だよりをどのようにしていくべきか検討してはどうか。

【次回の開催について】

平成30年4月2日（月）午後1時から
「議会だより（2月定例会号）について」

以上のとおり会議要録を作成し、ここに署名する。

委員長 石渡 康郎